



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年11月13日

上場会社名 神戸天然物化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6568 URL <http://www.kncweb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮内 仁志
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 先砥 庸治 TEL 078 (993) 2203
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,463	△15.8	71	△86.1	104	△81.0	134	△67.0
2019年3月期第2四半期	2,924	-	514	-	546	-	407	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	17.38	-
2019年3月期第2四半期	52.72	-

(注) 当社は、2018年3月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2019年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,975	9,433	85.9
2019年3月期	12,002	9,454	78.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 9,433百万円 2019年3月期 9,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	25.00	25.00
2020年3月期	-	0.00	-	-	-
2020年3月期 (予想)	-	-	-	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,400	1.7	680	△45.2	730	△43.2	530	△43.4	68.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	7,744,900株	2019年3月期	7,720,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	-株	2019年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	7,727,354株	2019年3月期2Q	7,720,200株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2019年11月26日（火）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料は、T D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における国内経済は、政府による継続的な経済対策の下、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移するなど、緩やかな景気回復の兆しはある一方、通商問題をめぐる緊張が世界経済に与える影響の増大や中国経済の先行き、英国のEU離脱問題のリスクの高まりなど不安定な要素が目立っており、先行きが懸念される状況が続いております。

このような状況の下、当社は中期経営計画の基本方針に沿って、引き続き生産ソリューション提供の拡大による事業構造の変革、新技術の開発、製造合理化等による一層の経営成績の改善に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

機能材料事業部門は、一部の量産ステージ製品の需要減少により、販売が軟調に推移しました。また、開発ステージ製品の販売が低調に推移しました。その結果、売上高は1,090,219千円（前年同四半期比27.7%減）となりました。

医薬事業部門は、量産・研究ステージは前期並みである一方、開発ステージ製品の販売が好調であったことから、売上高は989,635千円（前年同四半期比9.0%増）となりました。

バイオ事業部門は、開発ステージの特定製品に第3四半期以降への期ずれが生じたことから、売上高は383,424千円（前年同四半期比24.7%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,463,280千円（前年同四半期比15.8%減）、営業利益は71,458千円（前年同四半期比86.1%減）、経常利益は104,053千円（前年同四半期比81.0%減）、四半期純利益は134,287千円（前年同四半期比67.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は3,488,839千円となり、前事業年度末に比べて1,285,867千円減少いたしました。これは主に仕掛品が383,865千円及び売掛金が279,736千円増加した一方で、現金及び預金が2,051,122千円減少したことによるものであります。

固定資産は7,487,155千円となり、前事業年度末に比べて259,472千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が260,125千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は10,975,995千円となり、前事業年度末に比べて1,026,394千円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,427,430千円となり、前事業年度末に比べて905,268千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が228,366千円及びその他流動負債が451,047千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は115,103千円となり、前事業年度末に比べて99,595千円減少いたしました。これは主に長期借入金が100,000千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,542,533千円となり、前事業年度末に比べて1,004,863千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は9,433,461千円となり、前事業年度末に比べて21,531千円減少いたしました。これは主に譲渡制限付株式の付与に伴う新株発行により資本金が17,771千円、資本剰余金が17,771千円それぞれ増加した一方で、配当金の支払いを実施したことにより利益剰余金が58,717千円減少したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、991,188千円となり、前事業年度末に比べて2,051,122千円の減少となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、使用した資金は548,461千円（前年同四半期は211,647千円の収入）となりました。これは主に税引前四半期純利益182,906千円及び減価償却費372,156千円を計上したものの、売上債権の増加額278,829千円及びたな卸資産の増加額436,853千円の資金の減少要因があることによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、979,170千円の支出（前年同四半期比34.2%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,049,832千円及び投資有価証券等の取得による支出31,739千円の資金減少要因があることによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、523,489千円の支出（前年同四半期比4.1%減）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出328,366千円及び配当金の支払額192,689千円の資金減少要因があることによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2019年5月13日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,072,310	1,021,188
売掛金	504,928	784,664
製品	245,729	239,050
仕掛品	609,481	993,346
原材料及び貯蔵品	241,939	301,605
その他	100,319	148,984
流動資産合計	4,774,707	3,488,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,916,303	2,822,803
機械装置及び運搬具(純額)	1,554,725	1,425,126
土地	1,821,978	1,821,978
その他(純額)	334,717	817,941
有形固定資産合計	6,627,724	6,887,850
無形固定資産	78,526	71,645
投資その他の資産	521,431	527,659
固定資産合計	7,227,682	7,487,155
資産合計	12,002,390	10,975,995
負債の部		
流動負債		
買掛金	256,602	166,107
1年内返済予定の長期借入金	778,002	549,636
未払法人税等	201,555	71,218
賞与引当金	210,000	210,000
受注損失引当金	16,697	11,674
その他	869,840	418,793
流動負債合計	2,332,698	1,427,430
固定負債		
長期借入金	200,000	100,000
退職給付引当金	14,698	15,103
固定負債合計	214,698	115,103
負債合計	2,547,397	1,542,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,951,623	1,969,394
資本剰余金	1,851,623	1,869,394
利益剰余金	5,587,440	5,528,722
株主資本合計	9,390,686	9,367,512
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	64,306	65,949
評価・換算差額等合計	64,306	65,949
純資産合計	9,454,993	9,433,461
負債純資産合計	12,002,390	10,975,995

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	2,924,505	2,463,280
売上原価	1,832,643	1,862,070
売上総利益	1,091,861	601,209
販売費及び一般管理費	577,801	529,751
営業利益	514,060	71,458
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,781	2,134
助成金収入	33,166	32,773
その他	7,842	3,477
営業外収益合計	42,790	38,384
営業外費用		
支払利息	6,294	2,102
支払手数料	4,092	3,252
その他	2	434
営業外費用合計	10,389	5,789
経常利益	546,461	104,053
特別利益		
固定資産売却益	84	80,234
国庫補助金	16,879	-
特別利益合計	16,963	80,234
特別損失		
固定資産除却損	58	1,381
固定資産圧縮損	5,879	-
特別損失合計	5,937	1,381
税引前四半期純利益	557,487	182,906
法人税、住民税及び事業税	153,389	51,327
法人税等調整額	△2,935	△2,709
法人税等合計	150,453	48,618
四半期純利益	407,033	134,287

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	557,487	182,906
減価償却費	356,201	372,156
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,624	404
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△48,266	△5,023
受取利息及び受取配当金	△1,781	△2,134
助成金収入	△33,166	△32,773
支払利息	6,294	2,102
国庫補助金	△16,879	-
有形固定資産売却損益 (△は益)	△84	△80,234
固定資産除却損	58	1,381
固定資産圧縮損	5,879	-
売上債権の増減額 (△は増加)	281,445	△278,829
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△71,765	△436,853
仕入債務の増減額 (△は減少)	△256,413	△90,494
前受金の増減額 (△は減少)	8,745	15,880
その他	△255,407	△54,580
小計	540,970	△406,090
利息及び配当金の受取額	1,781	2,134
助成金の受取額	33,166	32,773
利息の支払額	△6,119	△2,100
法人税等の支払額	△358,151	△175,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,647	△548,461
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,376,816	△1,049,832
有形固定資産の売却による収入	400	80,234
投資有価証券等の取得による支出	△121,739	△31,739
投資有価証券等の売却による収入	-	25,388
国庫補助金の収入	16,879	-
その他	△7,234	△3,221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,488,511	△979,170
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△339,952	△328,366
配当金の支払額	△192,293	△192,689
その他	△13,395	△2,434
財務活動によるキャッシュ・フロー	△545,641	△523,489
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,822,504	△2,051,122
現金及び現金同等物の期首残高	5,383,354	3,042,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,560,849	991,188

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業は、事業セグメントの集約基準に基づいてこれらを集約し、「有機化学品の研究・開発・生産ソリューション事業」を単一の報告セグメントとしております。そのため、セグメント情報を省略しております。